

卒業論文

大学移転に対する地域住民の評価に関する研究

—箱崎が九大から解放されるとき—

2012 年度入学

九州大学 文学部 人文学科 人間科学コース

社会学・地域福祉社会学専門分野

2016 年 1 月 提出

要旨

九州大学箱崎キャンパスは2019年を目途に閉校し、伊都キャンパスに移転する。約100年間存在し続けたキャンパスが閉校することで、箱崎が今後変化することは間違いない。本論文では、キャンパスが箱崎にとってどのような存在だったのかを考察し、住民の大学移転に対する評価をまとめ、今後の箱崎に何を残し、何を变えていくべきなのかを論じる。

箱崎は、4校区で構成されており、博多や天神など福岡の都心部への交通アクセスが容易であり、箱崎キャンパスが移転を開始した2008年以降も人口は増え続けている。また、高層マンションの建設も増え続け、箱崎は住民にとって住みやすい地域となっている。大学移転開始後も箱崎は発展を続けており、大学移転がまちにとって人口減少をおこすようなマイナス面はないことが分かった。

本論文では、聞き取り調査を行ったが、様々な立場の住民の大学移転に対しての、また今後の箱崎に対しての評価を聞き取るため、主に居住年数ごとにまとめている。長期居住者一人目は箱崎商店街で喫茶店を営んでいるA氏で、大学はまちにとって誇りだったと話し、今後は人との交流や歴史を新しく入ってくる人たちに伝えたい、というのが主な考えであった。二人目のB氏は、大学内の保育園で働いていた経験があり、大学があることでまちは活気づいていたと話す。B氏はキャンパスの樹木を残し、「歩く」をテーマにしたまちづくりをしたい、と語る。短期居住者のC氏は、箱崎の古めかしい景観を気に入り、新婚生活をスタートさせている。大学閉校は特に抵抗はないが、キャンパスの建物がなくなり、箱崎の景観が壊れることに危機感を感じていた。現役九大生一人目のD氏は、キャンパスが閉校することに寂しさを感じていたが、箱崎のまちのためならば利便性を第一に考えてまちづくりをすべきだ、という考えだった。学生二人目のE氏は、入学当初から箱崎に住んでいたが、それほど箱崎に対して愛着はなく、キャンパスが閉校することに対してのみ寂しさを感じていた。今後は便利なまちとして家族が住みやすいまちになってほしいと語った。

以上5名の話より、居住期間関係なく、箱崎キャンパスの存在は箱崎のまちにとって大きなものだったということが考えられた。しかし、その思いには差があり、長期居住者は景観だけでなく、箱崎の歴史や人との交流を伝えていきたいと考えているのに対し、短期居住者は、景観だけを重要視していた。また、学生は箱崎にそれほど愛着があるわけではなく、通ったキャンパスに寂しさを感じていた。

今後の箱崎として、3名の聞き取り対象者が話したリノベーションによって箱崎の雰囲気を守ることを一つの案として提案している。最後に、今後も箱崎が大学閉鎖後もままとまって一つのまちとして存在し続けるための可能性を言及している。

目次

1 問題の所在と研究の目的

1.1 研究の背景	1
1.2 テーマ設定	2
1.3 研究手法	2

2 箱崎というまち

2.1 都市の定義	2
2.2 箱崎の構造	3
2.2.1 都市の構造	3
2.2.2 箱崎地区、箱崎キャンパス地区の地理的状況	4
2.2.3 箱崎地区4校区の現状	7
2.2.4 人口・世帯	9
2.2.5 JR箱崎駅利用者数の推移	15
2.2.6 箱崎地区の世帯人員	16
2.3 箱崎の歴史	18
2.3.1 箱崎地区の歴史	18
2.3.2 筥崎宮の歴史	18
2.4 箱崎キャンパス跡地計画	20

3 大学移転に対する地域住民の評価

3.1 調査概要	24
3.1.1 調査目的	25
3.1.2 調査対象	25
3.1.3 調査手法	25
3.2 箱崎での長期居住者への聞き取り	26
3.2.1 A氏への聞き取り【人との交流を残したい、伝えたい】	26
3.2.2 B氏への聞き取り【「歩く」をテーマにしたい】	32
3.3 箱崎での短期居住者への聞き取り	37
3.3.1 C氏への聞き取り【箱崎の景観を守って欲しい】	37
3.4 現役九大生への聞き取り	42
3.4.1 D氏への聞き取り【利便性を高めることを目標に】	42
3.4.2 E氏への聞き取り【家族が住み易いまちに】	46

4 住民の評価の差に対する考察

4.1 箱崎キャンパス閉校に対する思い	49
---------------------	----

4.2 箱崎に対する思い	51
--------------	----

5 これからの箱崎

5.1 歴史的町並み保存	52
5.2 リノベーションの提案	53
5.3 まとまりとしての箱崎	56

おわりに	57
------	----

参考文献・URL	58
----------	----